



～誰もが自分らしく暮らせるまちへ～
パートナーシップ・ファミリーシップ制度がスタート!
 閩 市民課生活人権室 (☎53-3363)



市では3月1日から、互いの個性や多様性を認め合い、誰もが自分らしく暮らせる社会の実現を目指して、パートナーシップ・ファミリーシップ制度を開始しました。

性自認・性的指向により婚姻の届け出ができないカップルを対象とした「パートナーシップ」と、その親族が家族として生活する「ファミリーシップ」の届け出を受け付け、市が証明します。

届け出によって法律上の効果は生じませんが、民間や行政サービスの取り扱いが変わるものがあります。

◆パートナーシップ制度の対象者

- ・双方または一方の性自認が出生時に制定された性と一致しないまたは性的指向が異性に限らない人であること
- ・成年に達していること
- ・双方または一方が市内に住所を有しているか、1月以内に市内に転入予定であること
- ・配偶者（事実婚にある人含む）がいないこと
- ・届け出しようとする相手の他にパートナーシップ関係にある人がいないこと
- ・民法の規定による婚姻をすることができない間柄（近親者など）でないこと（養子縁組を除く）

◆証明書の提示でできること(例)

- ・住民票の続柄表記を「縁故者」へ変更
- ・家族として、市営住宅へ入居申し込みが可能
- ・家族として、保育園の入園申し込みが可能
- ・軽自動車税の減免（障がいのある家族のために使用する軽自動車対象）

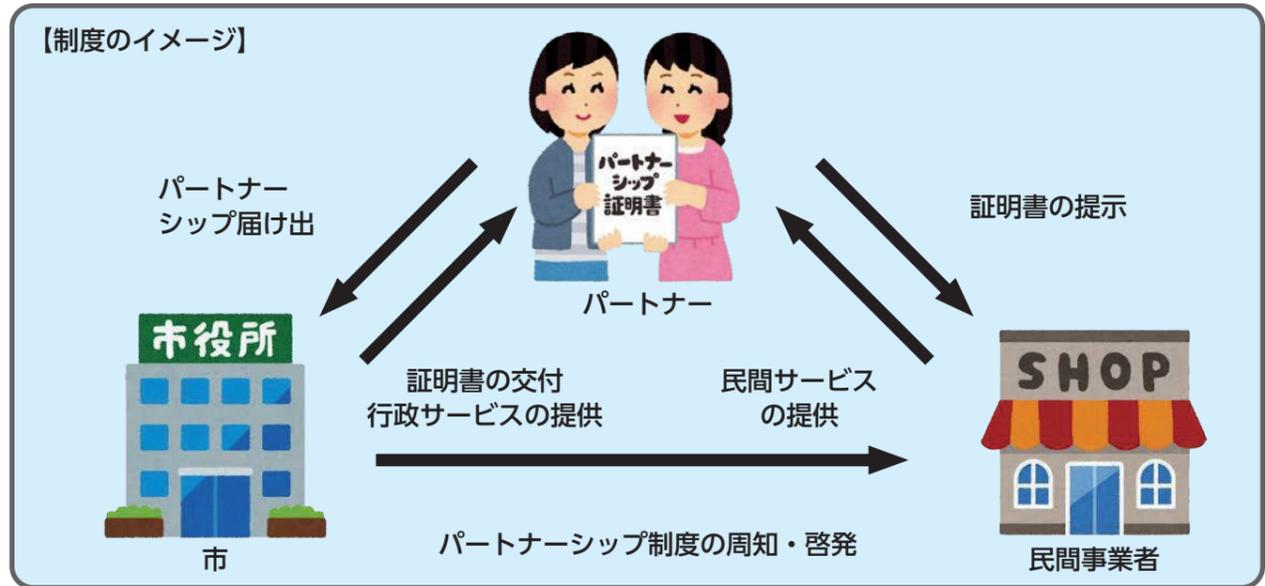
※今後も順次、可能となる行政サービスを拡充していきます

◆届け出の流れ

電話やメール、アンケートフォームで届け出日を予約してください。

また、来庁による届け出のほか、郵送などでも受け付けています。

詳細は、市ホームページをご覧ください。

基本目標 4
人が輝く郷育のまち

ピックアップ

■荒川総合体育館耐震改修および大規模改修事業 (2億9,750万円)

荒川総合体育館の耐震改修および大規模改修工事を行い、総合体育館の安全性と機能の充実に努めます。



【事業内容】

- ・耐震補強や電気、設備、内装などの内部改修など

【事業期間】

令和6・7年度

令和6年度 新規事業

■学校給食会計の公会計化(2億5,904万円)

教職員の負担軽減のため、各学校で管理している給食会計を市の一般会計に組み込みます。

令和4年度から実施している給食費助成、多子世帯への助成など、保護者負担の軽減を継続します。

基本目標 5
多様性が広がるまち

ピックアップ

■デジタル化推進事業(566万円)

あらゆる分野や場面において、デジタル技術により、地理的条件や時間的制約を克服することで利便性や暮らしの質の向上を図ります。

【事業内容】

- ・DX推進アドバイザー（CIO補佐官）業務を委託
- ・ICTツール活用に関する業務を委託
- ・市職員に対してDX人材育成のための研修
- ・小学生や教員を対象としたプログラミング教室を実施など



令和6年度 新規事業

■荒川支所庁舎都市ガス燃料転換工事(712万円)

庁舎冷暖房設備の燃料をLPガスから安価な都市ガスに切り替えることで、より一層のコスト低減を図ります。

基本目標 3
魅力ある賑わいのまち

ピックアップ

■道の駅朝日リニューアル整備(5,095万円)

日本海沿岸東北自動車道の延伸に合わせ、道の駅朝日のメイン施設をリニューアルし、地域活性化の拠点として、さらなる魅力づくりに必要な環境を整備します。



【事業内容】

- ・グリーンツーリズム推進施設など解体工事
- ・支障物件移転補償
- ・造成準備工事

【事業期間】

令和4～10年度

令和6年度 新規事業

■ほ場整備事業(1,468万円)

事業主体である新潟県と地元の調整を行い、ほ場整備のスムーズな事業推進を図ります。

【事業計画】

- ・長津地区64.6ヘクタール
- ※県営ほ場整備事業

■木育推進事業(505万円)

子どもの頃から木を身近に使っていくことを通じて、人と木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む活動を推進します。

【事業内容】

- ・木育インストラクター養成講座関係業務委託
- ・木育教材制作業務委託（読み聞かせ用絵本制作、読み聞かせ活動）



■新潟県森林整備推進協議会負担金(1,997万円)

県内の全市町村および県で構成している新潟県森林整備推進協議会が共同で航空レーザー計測や森林資源解析を実施します。